

2026-27年度
RI会長
メッセージ

「CREATE LASTING IMPACT」

2026-27年度 国際ロータリー会長 オンラインカ・ハキーム・ババロラ氏

2026-27年度
RI第2500地区
スローガン

「親睦から始まる持続可能な奉仕！」

～原点回帰・ロータリーを楽しんでいますか？～

2026-27年度 国際ロータリー第2500地区ガバナー 山本 倫生

2026-27年度
北見東ロータリークラブ
活動方針

「願いをカタチに、奉仕を未来へ」

2026-27年度 北見東ロータリークラブ会長 堀江 篤

持続可能な
インパクトを
生み出そう



<<< 本日の例会 第3051回 >>>

2026年7月17日(金) ホテル黒部 12:30～

- ◇点鐘(開会)
- ◇ロータリーソング:第3週 我らの生業
- ◇会長挨拶:堀江会長
- ◇その他:
- ◇会長報告:堀江会長
- ◇幹事報告:森 幹事
- ◇委員会報告:各委員会より
- ◇ニコニコBOX:親睦活動委員会
 - ◇祝誕生日(7/17～7/23)
 - 大村会員・谷会員夫人
- ◇本日のニコニコ
- ◇本日のプログラム
- ◇国際大会(台湾)報告 谷会員・佐藤(大)会員
- ◇点鐘(閉会)

<< 今後の例会予定 >>

<< 7月例会等予定 >>

- 7月24日(金) 新入会員卓話 千葉昌宏会員
- 7月31日(金) 特別休会

<< 他RC例会等の予定 >>

- 7月22日(水) 北見RC :特別休会
- 7月23日(木) 北見西RC:特別休会
- 7月30日(木) 北見西RC:新年度親睦夜間例会(18時～ ホテル黒部)

<< 8月例会等予定 >>

- 8月 7日(金) 青少年奉仕委員会
- 8月14日(金) 特別休会
- 8月21日(金) 創立記念夜間例会
- 8月26日(水) 理事会 18時
- 8月28日(金) CL・会員増強委員会

<北見東RC情報>

ホームページにて
＼ 公開中 ／



<週報一覧>



過去の週報はこちらから
ご覧いただけます。

会員としての
誇りを胸に



rotary.org

■会長挨拶：堀江 篤 会長 *****



皆様こんにちは。毎日暑い日が続いておりますが、体調はいかがでしょうか。北見でも今週の日曜日から30度を超える真夏日が続いています。一方、本州では35度を超える猛暑が続いています。北見消防へ確認したところ、今週1週間の熱中症による救急搬送は6件で、昨年より少ないとのことでした。しかし、本州方面では、京都府で1週間に157人、全国では4,580人の方が熱中症で救急搬送されています。北見は盆地のため気温の変化が大きい

地域です。油断は禁物です。会員の皆様も、水分補給や適度な休息を心掛け、健康管理には十分お気を付けください。

さて、少し農業関係者からのお話を情報としてお伝えします。私は鹿討ちなどで農家を回る機会があります。几帳面な農家は農機具もきれいに整理整頓されていますが、一方で足の踏み場もないくらいの農家もあります。ある農家の方から2件ほど印象に残る話を聞きました。去年は1か月以上雨が降らず、「本当に不作だった」「玉ねぎの出来もひどかった」と話していました。ただ、その中でもこまめに玉ねぎの管理をしている方は、水を散布していました。一方で、「俺はズボラだからやらん」「面倒くさい」と言って何もしなかった方もいました。結果として、その両者では最終的な収穫量が倍ほど違ったそうです。そして、何もしなかった方は「水をやっていればよかった」と後悔していたそうです。もちろん、水源の問題がある地域もあり、簡単な話ではありません。それでも、何でも「面倒くさい」で終わらせてしまうと、良い結果にはつながりませんし、自分自身もだんだん崩れてしまいます。繰り返しになりますが、私も十分気を付けながら、この会長職を一年間務めていきたいと思っています。頑張っていきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。明日からはぼんち祭りです。また、委員会からも報告がありますので、お手伝いのほどよろしくお願いいたします。

■会長報告：堀江 篤 会長 *****

特になし

■幹事報告：森 大悟 幹事 *****

1. 7月18日土曜日、ロータリーデーを北見ぼんち祭りの会場にて開催いたします。ご参加される方、よろしくお願い致します。



■委員会報告 *****

◇モーターパークゴルフ同好会：谷 和範 会員

・7月25日（土）

来週7月25日（土）津別にて公式戦を行います。11時開始です。参加される方は私まで連絡をください。終了後、13時半から西洋軒で食事をして、解散の予定です。会費に関しては、一人1000円頂戴させていただきます。



■親睦活動委員会 *****

◆祝誕生日（7/17～7/23）

大村 美環子 会員
谷 和範 会員夫人



*****<ニコニコBOX（例会7/17）>*****

本日もたくさんのニコニコありがとうございました。

ニコニコ担当：菊池 寿師会員



- 大村美環子会員・・・お誕生日祝いありがとうございます。
還暦までのカウントダウンが始まりました。
- 谷和範会員・・・妻の誕生日祝いありがとうございます。

本日ニコニコ金額	2件	4,000円
ニコニコ累計金額合計	13件	60,000円

■本日のプログラム プログラム委員会 神戸 敏恵 会員*****

本日のプログラム、6月13日から17日まで台北で行われた国際大会の報告です。谷会員、佐藤会員お願いします。



◇：国際大会(台湾)報告 谷 和範 会員

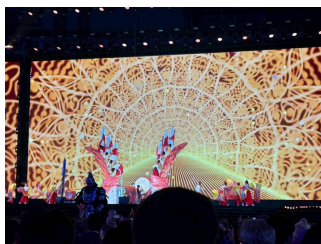


先日、台北で開催されましたロータリー国際大会へ参加してまいりました。私自身、国際大会の参加は3回目となりました。昨年と同様に非常に貴重な経験となりました。日本では味わえないスケールや熱気、世界中のロータリアンとの交流を通じて多くのことを学びました。写真をご覧いただきながら、雰囲気をお伝えしたいと思います。

日程は、6月11日から6月17日までの6泊7日。メンバーは北見からは中山会員、山本会員、森会員、京塚会員、大村会員、大村会員のお姉様と私の7名、網走から1名、豊富地区からは4名の合計12名で参加してまいりました。

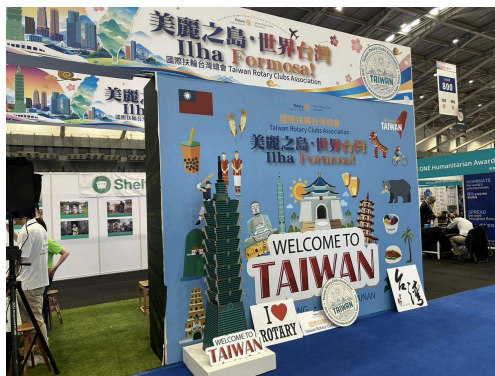
◆開会式の様子

開会式の会場は台北ドームです。世界各国から約3.7万人ものロータリアンが集まっていました。日本からも距離が近いこともあって、約6000名が参加していました。日本の地区大会と比べると何十倍、何百倍もの規模で、世界中からロータリーの仲間が集まっていました。



（上写真）台北ドームの中の雰囲気。例年通り、開催国を先頭に各国の国旗が登場するセレモニーで、日本が出た時も昨年同様大変盛り上がりまして。私は今回3回目の参加でしたが、この開会セレモニーの盛り上がりは台湾が一番だと感じました。台湾の文化を感じられる、華やかで迫力のある演出でした。

◆「友愛の家」の様子



次は「友愛の家」です。会場は台北の南港展覽会で、台湾最大級のイベント展示施設です。世界中の地区から団体やブースを出展し、各国の奉仕活動や文化を紹介していた。日本の米山記念奨学会のブースもありました。また「エンドポリオ」の展示は会場の色々なところにありました。

(下写真) 左から、米山記念奨学会ブース・豊富チームのメンバーと・他のクラブの皆さんと。



◆会長主催 昼食会の様子



毎年参加させていただいている会長主催の昼食会に、今年も参加させていただきました。ロータリーには、会話を通して自然と仲良くなれる雰囲気があります。一緒に席の方々と楽しく交流し、記念写真も撮影させていただきました。また、台湾のクラブともバナー交換をしました。

◆ガバナーナイトの様子

私は今年初めて、2720地区大分中央ロータリークラブ主催のガバナーナイトに参加してきました。普段なかなかお会いできない地区の皆さんとも交流ができ、改めて横のつながりの大切さを感じました。台湾の方々も参加されており、料理など台湾のおもてなしを受けてきました。会場も立派でオシャレな空間で、参加人数は500名弱と、とても盛大な会でした。



(右下写真) 京塚会員が代表して会場挨拶。(左下写真) 食事会の様子。



◆分科会の様子



米山記念奨学会の分科会に参加しました。実際に米山奨学生として学び、現在はロータリアンとして活動されている方のお話を伺いました。

米山奨学事業は、日本のロータリーが1952年に創設した日本独自の奨学事業です。第二次世界大戦後、日本を正しく理解してもらいたいという思いから始まり、留学生への奨学金支援とロータリアンとの交流を通じて、国際親善を深めることを目的としています。

現在は年間約900名の外国人留学生が米山奨学生として採用されており、これまでに136の国と地域から2万5,000人を超える留学生を支援してきた、日本最大規模の民間奨学事業です。また、世界大会も開催されるなど、国際的なネットワークも広がっています。

この事業の大きな特徴は、奨学期間が終了した後も「米山学友」として交流が続くことです。現在、世界には43の学友会があり、日本国内に33、海外に10の学友会があります。学友会では親睦だけでなく、地域社会への奉仕活動やロータリークラブとの共同事業も行われています。

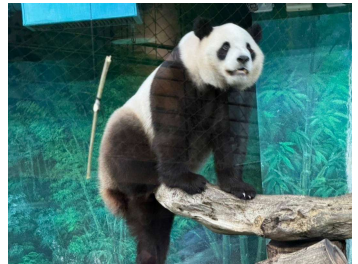
さらに、これまで313名の米山学友がロータリアンとなり、6つのロータリークラブと2つのローターアクトクラブの設立に携わり、3名の地区ガバナーも誕生しています。このような実績からも、米山奨学事業は単なる奨学金制度ではなく、人材を育成し、世界中にロータリーの輪を広げる事業であることを改めて実感しました。

印象的だったのは、国籍や文化、言葉が違っても、「米山で支えられた」という共通の経験によって、初対面とは思えないほど自然に交流していたことです。そして皆さんが口をそろえて話されていたのが、「米山への感謝」と「その恩返しをしたい」という思いでした。

ロータリーでは「超我の奉仕」の理念を大切にしています。国や文化、世代を超えて築かれた友情と信頼が、やがて平和へとつながっていく。その積み重ねこそが、米山奨学事業の本当の価値なのだと感じました。

今回の分科会を通じ、多くの仲間との出会いがあり、改めてロータリーの素晴らしさと米山奨学事業の意義を実感しました。数字や実績からも、日本のロータリーが世界に大きく貢献していることを知り、大変誇らしく感じました。

◆観光の様子



(上写真)

台湾の動物園です。大村会員がとても楽しみされていて、皆さんで記念撮影をしました。やはりパンダを間近で見る事ができたのは貴重体験で、大村会員が「中に人が入ってるんじゃないか」と、とても感動されていました。



(左写真)

十分(じゅっぷん)というランタンの有名な町です。現地では「ランタン」に目標や夢を書き込み、空に飛ばしてきました。たくさんのランタンが次々と上がりかなりの数が空に飛んでいました。

(右写真)

九份という台湾北部の山間の町です。映画のロケ地や千と千尋の神隠しのモデルと噂される、レトロでノスタルジックな風景が有名なところ
です。 こちらの写真が「千と千尋の神隠し」
の舞台になったと言われている場所です。



(左写真)

国立故宮博物院。台北の世界屈指の博物館で、歴代の中国皇帝が収集した約69点もの至宝が収められている
ところ
です。
こちらの白菜のオブジェが有名です。



来年はスペインのバルセロナで2027年6月23日から30日で開催ということです。
またあの貴重な経験をしたいと思っていますので、私もぜひ参加したいなと思っ
ております。はい。以上で台湾の報告は私の方からは終了です。
ご清聴ありがとうございました。

◇：国際大会(台湾)報告 佐藤 大一 会員



私は「2026年オン・ツー台北委員会」に出向し、国際大会の運営に携わりました。オン・ツー委員会は、地区から国際大会への参加を支援・運営する委員会で、今回は仕事でもお世話になっている方が委員長を務めていたことがきっかけで参加することになりました。

大会期間中は、開会式への参加だけでなく、釧路北ロータリークラブの方と一緒に運営の手伝いをしてきました。台湾ならではの手厚いおもてなしや料理の多さも印象的で、地区から参加した約130名の皆さんが気持ちよく大会に参加できるようサポートしました。無事に大会を終え、釧路北ロータリークラブの皆様から感謝の言葉をいただけたことは、大変うれしく心に残る経験となりました。

■ ロータリーデー開催

7月18日（土）10:30～第73回北見ぼんちまつり会場にて、会員16名、米山奨学生ジンジイさん、事務局藤田さんが参加し、ロータリーの公共イメージ向上を目的として北見市指定ごみ袋（2枚・PRチラシ入り）200組を配布しました。また、ポリオ根絶を目的とした募金活動を実施し、市民の皆様から温かいご支援をいただき、募金総額は15,196円となりました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

